

『広島大学75年史』NOW! ①

2024年は広島大学の創立75周年。75年史の編纂が進んでいます！
お手持ちの写真・資料をご提供ください。



📷 日本学士院賞を受賞する川村智治郎氏 (1962年)

畑本伸子さん提供 (川村智治郎氏令孫)



本学の第3代学長川村智治郎(としじろう)氏(広島文理科大学卒業生)は、両生類(カエル)の発生学・遺伝学において雌性発生や核移植による人工倍数体の作成など、現在の生命科学の礎となる画期的な成果をあげ、第52回日本学士院賞を受賞した。こうした川村氏の業績を基礎に理学部附属両生類研究施設(現両生類研究センター)が昭和42年に創設され、当該分野において世界有数の研究拠点として知られている。

この度、広島大学文書館と両生類研究センターは川村氏のご遺族より資料の寄贈を受けた。本学の歴史のみならず、生物学の研究史においても重要な学術資料であり、永く後世へ伝えていく必要がある。



両生類研究センター(東広島キャンパス)での展示

川村氏の研究に関する標本資料や収集されたカエル雑貨などを展示しており、自由に見学できる。

●開館時間
平日10~17時、入館料無料

連絡先 広島大学75年史編纂室(担当:石田) 〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 広島大学文書館内
電話:082-424-5120 FAX:082-424-6049 E-mail:nenshi75@hiroshima-u.ac.jp

第16回課外活動援助団体 広島大学体育会サッカー部

その歴史は120年! 伝統あるサッカー部 全国への挑戦!

1903年創部、あのレアル・マドリードに並ぶ伝統を持つ広島大学体育会サッカー部。

「去年のインカレでは延長の末、惜しくも敗れました。ですがそこで全国で通用すること・しないことを学びました。今年は学びを生かし、ベスト8を目指して日々努力しています。サッカー部ではマネージャーや学生コーチを募集しています。興味のある皆さん、まずは練習を見に来てください!」と主将のデリアスさん。特徴は、ただ指示を待つだけでなく、おのおのが頭を使う戦略的なサッカー。今後のさらなる飛躍が楽しみです。フィールドは広々として爽やかな、国立大学有数の人工芝です。ぜひ見学に訪れてみてください。



ハード デリアス主将
教育学部4年



表紙は語る

広島大学体育会サッカー部の情報はコチラから▶



広島大学校友会だよりvol.34

2023(令和5)年9月発行(年2回発行予定)

編集・発行: 広島大学校友会事務局 〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2 TEL(082)424-6015
E-mail soumu-koyu@office.hiroshima-u.ac.jp Webサイト https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/

校友会員をつなぐコミュニケーション誌

広島大学 校友会だより

Vol.34 2023(令和5)年9月

第17回広島大学ホームカミングデー

先輩INTERVIEW

ヤマネホールディングス株式会社

取締役会長 **山根 恒弘**さん(1965年工学部卒業)

広島大学生「地域を巡る」 in 東千田町周辺





第17回 広島大学ホームカミングデー

●2023年11月4日(土) ●場所: 広島大学東広島キャンパス / 参加無料

講演や企画展など イベントも盛りだくさん! 皆さん、ホームカミングデーに来てね!



オープニングセレモニー

サタケメモリアルホール 開場9:35~ 開始10:00~



学長挨拶 越智 光夫 広島大学長 広島大学校友会会長

表彰式 ●広島大学長表彰 ●広島大学教育賞



『広島大学統合報告書2023』 報告会

皆さんのご来場お待ちしております!



大学歌合唱 広島大学 大学歌

歓迎コンサート サタケメモリアルホール 11:15~

歓迎コンサート アンサンブル“KYO-ON”

第17回広島大学ホームカミングデーのゲストスピーカー、竹内薫さんを歓迎するミニコンサートです。



ホームカミング広場 サタケメモリアルホール周辺 9:30~17:00

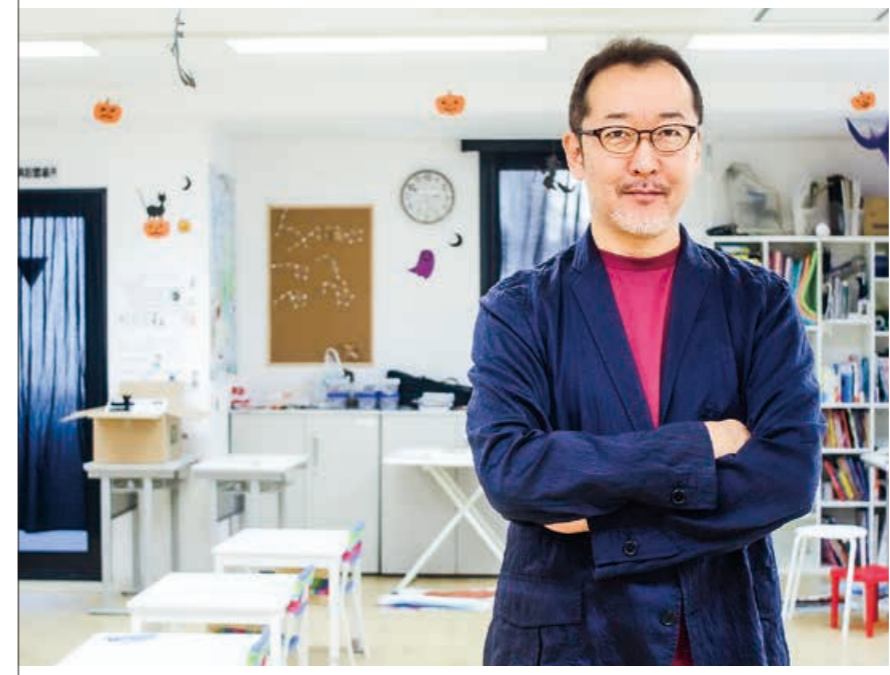
在校生がステージやブースで来場者をおもてなしします。連携協定を結ぶ広島県内市町の特産品やグルメもあります!



講演会

サタケメモリアルホール 11:35~ 事前予約不要

AI時代に求められる思考法



サイエンス作家 竹内 薫 Kaoru Takeuchi

1960年7月2日東京生まれ。東京大学教養学部教養学科(専攻:科学史・科学哲学)・東京大学理学部物理学科卒業。マギル大学大学院博士課程修了(専攻:高エネルギー物理学理論)。理学博士(Ph.D.)。大学院を修了後、サイエンス作家として活動。物理学の解説書や科学評論を中心に150冊あまりの著作物を発刊。2006年には「99.9%は仮説~思いこみで判断しないための考え方」(光文社新書)を出版し、40万部を超えるベストセラーとなる。物理、数学、脳、宇宙、AIなど幅広い科学ジャンルで発信を続け、執筆だけでなく、テレビ、ラジオ、講演など精力的に活動している。2016年春からは小学校レベルの民間学校「YESインターナショナル」代表も務める。

教育学部企画オペラ上演

サタケメモリアルホール 開場15:30~ 開演16:00~ 事前予約不要

日本語上演 オペレッタ「こうもり」 J.シュトラウスII世 作曲



同日実施イベントのご案内

ホームカミングデーのほかに、キャンパス内でイベントが開催されています!

2023年度 保護者向け 「広島大学地域懇談会」を開催!

学部生の保護者・ご家族の皆さまを対象にした「広島大学地域懇談会」を開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。詳しくは「広島大学地域懇談会 WEBサイト」をご覧ください。



広島大学地域懇談会 WEBサイト

https://www.hiroshima-u.ac.jp/nyugaku/chiikikondankai_2023



日時 2023年11月4日(土) 13:30~15:45
場所 広島大学東広島キャンパス 経済学部255講義室他
申込締切 2023年10月9日(月・祝)

広島会場

鹿児島会場

日時 2023年10月7日(土) 13:00~15:10
場所 Li-Ka1920 5階ライカ南国ホール
申込締切 2023年9月21日(木)

松山会場

日時 2023年10月21日(土) 13:00~15:15
場所 松山市総合コミュニティセンター 3F大会議室
申込締切 2023年10月9日(月・祝)

※会場の都合により、申込み締切日より前に締め切らせていただく場合があります。
※開催場所および開催時間は、今後、変更となる場合があります。その場合は、ウェブサイトにてお知らせいたします。

懇親会(会費制)

学生会館2階レセプションホールで、懇親会を開きます。さまざまな方々と交流できるチャンスなので、ぜひご参加ください。



●日時: 2023年11月4日(土) 15:00~16:30(予定)
●場所: 広島大学東広島キャンパス 学生会館2階レセプションホール
●会費: 5,000円(当日会場にてお支払い)

オンラインホームカミングデー

サタケメモリアルホールで行われるオープニングセレモニーや竹内薫さんの講演会などの様子は、オンラインにてリアルタイム配信を行います。当日現地にお越しになれないみなさまも是非オンラインでご参加ください! 最新のイベントや出店団体情報についても、こちらのWEBサイトからご確認ください。



<https://phoenix.hiroshima-u.ac.jp/hcd2023>

第17回
広島大学ホームカミングデー

学部・研究科等企画

待ってるよ!



各学部・研究科等が、趣向を凝らした楽しい企画を多数ご用意してお待ちしております。
ぜひ、お立ち寄りください!

東広島キャンパス 開催日 2023年11月4日(土)

1 総合科学部

「総合科学部 学生独自プロジェクト」の紹介

学生自身で企画・遂行するプロジェクト課題を複数支援しており、その中から一部のプロジェクト課題について、中間発表会を実施します。終了後は、「総合科学部後援会総会」を実施します。



時 13:30~15:30
場 総合科学部M棟3階 第1会議室
問 総合科学系支援室
・「学生独自プロジェクト」の紹介 (総務担当) ☎082-424-6409
・後援会総会 (学士課程担当) ☎082-424-6315

3 教育学部

オペレッタ「こうもり」

J.シュトラウスⅡ世 作曲
広島大学大学院人間社会科学部・教育学部の学生・教員がオペレッタ「こうもり」を上演します。今回は広島大学75+75周年記念事業として演出を工夫することで、皆様により楽しんでいただきたいと思います。

日本語上演



時 16:00~19:00
場 サタケメモリアルホール
問 音楽文化教育学領域事務室 ☎082-424-6834

教育学部英語文化系コース
英語教育の最先端を知るセミナー

学校でのICT環境が急速に拡充され、外国語学習に使えるAIツールが進化するなかで、中学・高校での英語教育はどのようにアップデートできるのか。2名の先進的実践者を講師に迎えたオンライン・セミナー。

オンライン配信

テーマ
英語授業におけるICT活用およびAIとの付き合い方

講師
岩瀬 俊介先生 石川高等学校・石川義塾中学校 教諭
高杉 達也先生 筑波大学附属中学校 教諭
※オンラインでの登壇

時 14:00~16:15
問 教育学部・英語文化系コース ☎082-424-6796
申 有



5 理学部

広島大学ホームカミングデー理学部企画
「現代科学をあなたの目で!」

海に生息するめずらしい生物や岩石の鑑定、中・高生の研究成果など、盛りだくさんの企画を用意して皆さんのお越しをお待ちしております! この他①、②、③、④も理学部企画の一部として取り扱います。

コケ玉をつくろう!

コケの名前や育て方などの質問にお答えします!

時 9:30~12:30
場 理学部ピロティ周辺
問 統合生命科学研究科 ☎082-424-7451



隕石の展示と説明

隕石の展示と説明を行います。

時 12:00~14:00
場 理学部E102 講義室前 サテライトスペース
問 先進理工系科学研究科 ☎082-424-7461



植物の平和大使を訪ねよう

お子様も楽しめる企画を用意しています。

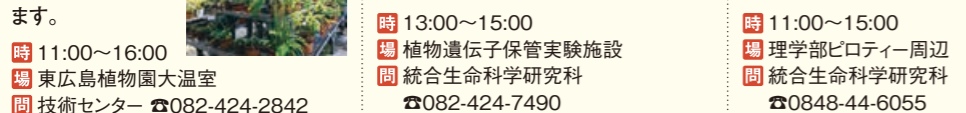
時 11:00~16:00
場 東広島植物園大温室
問 技術センター ☎082-424-2842



植物遺伝子保管実験施設公開

キク属野生種のコレクションを公開します。

時 13:00~15:00
場 植物遺伝子保管実験施設
問 統合生命科学研究科 ☎082-424-7490



岩石・鉱物なんでも鑑定団

お持ちの岩石を鑑定いたします。

時 12:00~14:00
場 理学部E102 講義室前 サテライトスペース
問 先進理工系科学研究科 ☎082-424-7464



海の生物を見つけてみよう!

海の珍しい動物ギボムシなどを公開します。

時 11:00~15:00
場 理学部ピロティ周辺
問 統合生命科学研究科 ☎0848-44-6055



中学生・高校生科学シンポジウム

中学生、高校生が独自の研究成果を発表します。教員を交えた活発な議論であなたの科学力が深まります。



時 9:30~16:10
ポスター発表 9:30~11:50
口頭発表 14:00~16:10
場 理学部E102講義室、E104講義室、大会議室、小会議室
問 理学系支援室 (学士課程担当) ☎082-424-7317

6 生物生産学部

中山間地域の課題を地域の皆さんと一緒に解決したい

一地域課題解決型研究支援事業報告会—
地元の課題を地域の皆さんと一緒に解決したいという意志のもと、生物生産学部で支援した①日本酒の付加価値創出、②被害対策に資する情報の有効な探索方法、③地域との共生による地元高校の再生の3件を議論します。



時 14:00~16:30 場 ミライクリエ2階大会議室
問 生物学系総括支援室 (総務・人事) E-mail:sei-bucho-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

8 先進理工系科学研究科

そうだ! 先進理工系科学研究科へ行こう

学生の父母等の方へ、本学理学部・工学部・情報科学部・総合科学部および先進理工系科学研究科の紹介をはじめ、お父さまの今後の充実した学生生活に向けて、修学支援、経済支援、キャリア支援(進学、就職等)について説明します。



時 13:30~16:00
場 理学部、工学部、総合科学部、先端物質科学研究科、国際協力研究科
問 工学系総括支援室 (大学院担当) ☎082-424-7518
申 有

事前登録制

※詳細は先進理工系科学研究科公式WEBサイトに掲載します。
※対象学年(学部3年次及び博士課程前期1年次)の父母等の方に事前に案内状を郵送しますので、ご確認の上、先進理工系科学研究科公式WEBサイトからお申込みください。

7 情報科学部

情報科学部における研究最前線の紹介
データサイエンス・インフォマティクスに分かれて最新の研究内容をポスター展示し、学生が説明を行います。

時 10:00~16:00
場 工学部・情報科学部102及び103講義室
問 工学系総括支援室 (総務担当) ☎082-424-7507



講演会 情報科学部・情報メディア教育研究センター

情報科学はスティックにコンピュータに向かってコードや数字と格闘しているイメージがあるかも知れませんが、実はとても人間指向なところがたくさんあるのです。コンピュータや情報科学が気になるけれど何となく取付きにくいと思っているあなたにお勧めの企画です。

講演会テーマ

情報科学と人とのかわり
講師:菅 由紀子氏 株式会社Rejoui 代表取締役
山田 知美氏 大阪大学医学部附属病院 未来医療開発部データセンター センター長

時 講演会 13:30~15:30、座談会 15:40~16:30
場 東図書館3Fセミナー室
問 工学系総括支援室 (情報科学部担当) ☎082-424-7611
申 有 (座談会のみ事前登録制)

座談会テーマ

【女子高生・受験生+広大女子学生限定】
情報科学でひろがるあなたの進路



9 国際協力研究科

IDEC国際連携機構
スマートソサイエティ実践科学研究院

IDEC×SMASO OPEN DAY 2023

国際色豊かなIDEC系プログラム(旧国際協力研究科含む)およびスマートソサイエティ実践科学研究院(SMASO)に所属する学生が、それぞれの出身国の文化を食事提供ブースやステージ上のパフォーマンスを通して披露します。



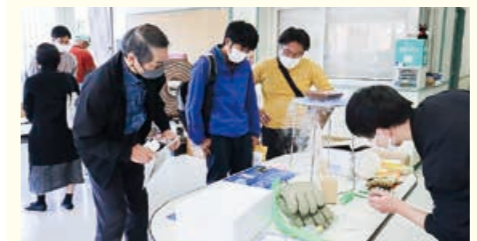
時 12:00~17:00
場 IDEC研究棟(屋内外)
問 国際協力学系支援室 (総務担当) ☎082-424-6905

11 放射光科学研究センター

放射光科学研究施設探検

広大にこんな施設があったの!
放射光とはいったい何でしょう。先端科学研究の現場を探訪してみましょう。ロビーでは、子どもから大人まで楽しめる実験を用意しています。

放射光って何?



放射光科学研究センターの歴史展
(創立75+75周年記念) パネル展示会

時 10:30~16:00
場 放射光科学研究センター
問 放射光科学研究センター事務室 ☎082-424-6293

10 先端物質科学研究科

研究室公開及び卒業生による講演会を実施

研究室公開

●分子生命化学研究室
アレルギー・リウマチからからだを守る
●代謝変換制御学研究室
未知・未培養微生物を培養する



時 11:00~17:00
場 先端科学総合研究棟704W, 703N
問 理学系支援室 (先端) 総務担当 ☎082-424-7007

卒業生による講演会

講師:高岡 勇輝氏 株式会社キューメイ研究所
矢野 友寛氏 広島県尾道農林事業所
※演題等の詳細はHPでお知らせします。

時 15:00~16:30
場 先端科学総合研究棟402N
問 理学系支援室 (先端) 総務担当 ☎082-424-7007

12 宇宙科学センター

かなた望遠鏡天体観望会

国内でも有数の口径を有するかなた望遠鏡を用いた天体観望と、立体視メガネを用いた四次元宇宙シアターの鑑賞を楽しんでいただけます。



時 17:00~19:00
場 東広島天文台 (バスで送迎)
問 宇宙科学センター ☎082-424-3468
申 当日16時に総合受付付近にて、整理券を配布開始予定
定 70名 (先着順)
※曇天の場合は施設見学のみのみ、雨天の場合は中止もあります。

13 総合博物館

**初開催！
展開ゼミ「展示作成実習」受講生による展示会**
総合博物館では、今年度より開始の科目「展開ゼミ」受講生による企画展示を実施します。さまざまな学部・研究科から集まった学生による展示を、ぜひお楽しみください。

時 10:00～17:00
場 総合博物館本館
問 総合博物館 ☎082-424-4212



14 ナノデバイス研究所

ナノデバイス・集積回路の最前線
当研究所では、半導体・集積回路・システムの最先端研究やエレクトロニクスと医療の融合、マテリアルインフォマティクス拠点構築等を進めています。当日は集積回路の製作・評価のための設備や研究内容を紹介いたします。

時 10:00～16:00
場 ナノデバイス研究所
問 ナノデバイス研究所 ☎082-424-6265



15 自然科学研究支援開発センター

低温実験部 極低温の不思議な世界
高温超伝導体を用いたジェットコースターと磁石の浮上実験や、低温研究者でも実際には殆ど見たことがない珍しい超流動が見られます。

時 13:00～15:30
場 自然科学研究支援開発センター
総合実験支援・研究部門 低温実験部
問 自然科学研究支援開発センター ☎082-424-6276
※雨天の場合は中止します。



**アイソトープ総合部
霧箱で放射線・宇宙線を見てみよう**
身の回りにある物の放射線を測定してみよう！

時 13:00～16:00
場 自然科学研究支援開発センター アイソトープ総合部
問 自然科学研究支援開発センター ☎082-424-6290

16 両生類研究センター

吸盤をもつカエルの指に見つかる特別な骨
今年は「吸盤をもつカエルの指に見つかる特別な骨」の説明や標本展示を行います。

また、カエルへのタッチ&餌やり体験コーナー、遺伝子改変カエル・イモリの展示、フクラガエルの展示があります。



時 12:00～15:00
場 両生類研究センター 1階
問 両生類研究センター事務局 ☎082-424-7328

17 文書館

「広島大学の歴史」展
写真パネル展。広島大学のキャンパスや学生生活の移り変わりを、写真パネルを通して振り返ります。



時 10:00～17:00
場 サタケメモリアルホール ロビー
問 広島大学文書館 ☎082-424-6050

東千田キャンパス 開催日 2023年11月2日(木)

霞キャンパス 開催日 2023年11月11日(土)

東千田地区部局等合同

東千田キャンパス講演会
法学部の移転を機に、法科大学院と連携し、広島を日本における法曹養成の重要拠点として堅持することを目指す中、広島の法曹界の方を招き、法曹連携の重要性を講演いただくとともに、将来へ向けた展望について意見交換します。

●講演者(予定)
東千田地区教員/3名、広島弁護士会弁護士/1名
時 2023年11月2日(木) 18:30～20:30
場 地域連携フロア SENDA LAB (東千田キャンパスL棟5階)
問 東千田地区支援室(総務・人事担当) ☎082-542-7014
申 有
定 対面40名、オンライン(100名)

霞地区合同

医学部・歯学部・薬学部・医系科学研究科・原爆放射線医学研究所・大学病院

霞地区部局合同企画 講演会
細胞間接着分子「カドヘリン」の発見者で、2020年に医学分野で最も著名な「ガードナー国際賞」を受賞された、細胞生物学者・発生生物学者の竹市 雅俊先生をお招きし、これまでの研究成果などについて、わかりやすくお話いただきます。

テーマ くつついたり離れたり：細胞が体を構築するしくみ
講演者：竹市 雅俊氏
京都大学名誉教授、名古屋大学特別教授、理化学研究所名誉研究員
時 2023年11月11日(土) 15:00～16:30
場 凌雲棟5階 R501 (霞キャンパス)
問 霞地区運営支援部総務グループ(広報・情報担当) ☎082-257-5013 申 有



大学祭、教育学部祭のお知らせ

第72回広島大学大学祭
スペイン広場特設ステージで行われるさまざまな催しや屋内外に並ぶ模擬店、サークルによる展示などを企画しています。夜には打ち上げ花火も予定しています。

●日 時/2023年11月4日(土)・5日(日) 10:00～20:00
●場 所/広島大学東広島キャンパス総合科学部周辺
大学祭実行委員会 WEB サイト <https://www.hu-festival.com/>

※最新の開催情報については、大学祭実行委員会 WEB サイトをご確認ください。

広島大学教育学部祭 E-storm
教育学部らしく、子どもが楽しめる各種模擬店や、ステージ企画を予定しています。

●日 時/2023年11月4日(土)・5日(日) 10:00～18:00
●場 所/広島大学東広島キャンパス教育学部周辺
E-storm 公式インスタグラム https://www.instagram.com/estorm_2023/
公式ツイッター https://twitter.com/Estorm_2023

※最新の開催情報については、E-storm公式 SNSをご確認ください。

第15回ドリームチャレンジ賞受賞団体

未来社会を担う広大学生に、学術・文化・スポーツ等における自主的な活動の資金を支援する制度です。

ツキノワグマ研究班

ツキノワグマ生息・出没予測MAPの完成を目指す



増田和志さん スマートソサイエティ実践科学研究所1年(左)
西原幹朗さん 統合生命科学研究所科修了(右)

空気の分析でクマの存在が分かる！

中国山地に棲息するツキノワグマ。山の環境変化などで、近年その出没エリアは広島市安佐北区や呉市に拡大し、なんと2023年5月には広島の東広島キャンパスから南5kmの地点でも目撃されています。そんなツキノワグマの生息状況を「eDNAAir回収装置(採水から生物由来のDNAを採取・分析し、動物の種類や数などを推定する“環境DNA回収装置”を空気に応用したもの)」で調査しているのが、ツキノワグマ研究班です。

研究班は、広島市安佐動物公園と安佐区内の複数ポイントでサンプリングを実施。園内のクマ舎から距離が近い地点、またクマ目撃情報があった場所ほど、ツキノワグマDNA分子量が

多いことを実証しました。メンバーの西原さんと増田さんは、「目に見えないものが数値化されるのがすごく面白かった」と口を揃えます。活動資金のために申請したドリームチャレンジ賞の助成金は、フィールドワークの交通費などに役立てたそうです。



広島市安佐動物公園で実施した「野生動物シンポジウム」で発表する西原さん。「プレゼン能力にも自信ができました」

一定の地域に何頭のクマがいて、どれくらい活動するか予測できるようになれば、研究班が目標としている「出没予測MAP」として、地元のの人に確かなデータを提供できる可能性もあるそうです。

研究の成果を国内外に発信

国内のみならず世界に向けて活動成果を発表するために、増田さんは「国際環境DNA学会」でプレゼン役を務める予定です。「学会で反響が良いとうれしいし、その後の励みになります」と話すのはシンポジウムでの発表経験がある西原さん。ツキノワグマ研究班を指導している西堀正英教授の研究室は、このような国際学会への参加が多く留学生も広く受け入れるのが特徴。フィールドワークや国際交流が好きという学生には、楽しい学びの場になっているそうです。

野生のサルとの戦いも?!

画期的な「eDNAAir回収装置」ですが、雨や風などの外的要因で吸収できるDNA量が減ったり、人間がいない隙に野生ザルの群れが装置を触ってサルのDNAまで拾ってしまったりと、思わぬ苦労があったそう。また、今のところ分析できるのは「どんな動物がそこにいたか」という情報まで。「今後は分析の精度を上げたいです。例えば、クマの糞などからDNA配列を調べて個体識別までできるようにしたい」と増田さんは意気込みます。



▲eDNAAir(空気中の環境DNA)回収装置(オレンジ色)とバッテリー(黒色)

▼広島市安佐動物公園でのeDNAAirサンプリングの様子



広島市安佐動物公園クマ舎内のeDNAAirサンプリング



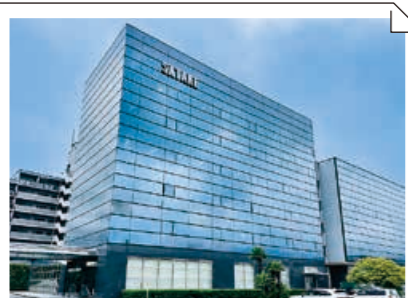
広島市青少年野外活動センターでのeDNAAirサンプリング



西堀正英教授がeDNAAir回収装置をセットしている様子

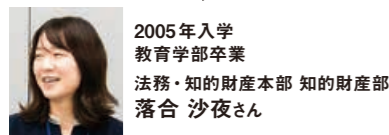
広大と縁の深い、東広島市の「サタケ」を 広大学生が訪問しました！

精米機のトップメーカー「株式会社サタケ」。東広島市で創業した同社は、広島大学構内の「サタケメモリアルホール」建設の寄付や、研究・インターンシップ等への助成事業を通して、広大学生の学びを後押ししています。そんな同社で働く卒業生を学生たちが訪問。座談会で親睦を深め、サタケの技術が詰まった最新プラントなども見学しました。



株式会社サタケ
東広島市に本社を置く、食品産業総合機械メーカー。創業1896年。大型精米機では、国内・世界ともに約7割のシェアを誇る。

「サタケ」で働く広大の先輩たちが
さまざまな質問に答えてくれました。



2005年入学
教育学部卒業
法務・知的財産本部 知的財産部
落合 沙夜さん



2009年入学
工学研究科修士
技術本部 技術企画室
塚元 惇平さん



2016年入学
先進理工系科学研究科修士
技術本部
デジタルソリューショングループ
日野 正揮さん

社員みんなが温かくて 懐が深い会社です

学生：サタケではどんな仕事をされていますか？

塚元さん：技術本部の技術企画室に所属しています。担当は機械開発を行う各チームのスケジュール管理などです。

日野さん：私も同じ技術本部所属ですが、担当しているのは、機械用ソフトウェアの開発になります。

落合さん：私の場合はちょっと特殊で、まず新卒で技術本部に配属され、社内結婚を機に一度退職しています。パートナーのアメリカ赴任に同行したんです。でも8年後に帰任が決まって、それに合わせて再入社しました。2度も入社してくれる会社って、なかなかないですよね。サタケは懐が深いな～と思います。今は知的財産部で、自社開発の技術や製品が、他社のものと抵触しないかなどを調査しています。

学生：落合さんは教育学部出身なのに、なぜサタケを選ばれたのですか？

落合さん：教職にそこまでこだわりがなかったんです。それよりも、研究室の先生の影響で血管新生などの分野に興味を抱きました。ゼ

ミの学びがサタケで生かせるかも？と思って入社したんです。入社後は、お米をDNA鑑定して品種を特定する仕事をしていました。

学生：入社した動機について、日野さんと塚元さんも教えてください。

日野さん：私はインターンシップ経由の入社ですが、一言でいうと「直感」ですね。いろいろな部署の方と話して「雰囲気がいいな」と思ったのがきっかけです。



塚元さん：他社も検討した中で、サタケにはおもしろさを感じました。実は面接の時、「転職したくないです！」と宣言したんですけど、それを頭ごなしに否定するんじゃなくて、「技術本部なら少ないかもよ」と親身になってもらいました。耳を傾けてくれる姿勢がうれしかったです。

学生：入社してから苦労されたことは？

日野さん：入社2年目、まさに苦労の最中でした（笑）。大学時代、プログラミングを学んでいないので、先輩たちに教わりながら日々勉強

サタケメモリアルホール



広島大学創立50周年の記念事業の一環として2003年に完成。1,000人分の客席や本格的な音響設備を備える。建設や維持管理には、「日本は資源が少ない国だから、頭脳を育てなければならない。良い人材を育成することがわれわれの使命」という佐竹覚氏（サタケ3代目代表）の遺志を受け継いだ、佐竹利子氏（4代目代表）による多額の寄付金を活用。地域に開かれた多目的のホールとして、音楽会や演劇、各種イベント会場などに使われている。



佐竹覚氏、
佐竹利子氏の
肖像



サタケメモリアルホール客席

しています。

落合さん：今の部署では特許申請などに携わっていますが、「知的財産管理技能士」取得の勉強が大変でした。それとアメリカに住んだ時は、英語に慣れてなくてしんどかったですね。

塚元さん：英語は本当に大事ですね。私もプレゼンでトルコに行った時に、お客さまとのコミュニケーションで苦労しました。食事時の雑談でさえうまくしゃべれず、「恥ずかしがらないで」と言われてしまって。恥ずかしかったです。

二度と戻らない学生時代、 悔いなく一生懸命に過ごして

学生：勉強や部活など、大学生活で心に残っていることはありますか？

落合さん：家庭科の教員免許を取れるコースだったので、広大附属高校に教育実習に行きましたね。部活は東雲テニスサークルです。それと大学の活動とは関係なく、空手も習いに行っていました。

日野さん：大学で専攻したのはロボットの運動制御。動かし方の研究です。クラブやサークルには入らずに、大学の食堂でバイトばかり。



まかないが出て食費が浮くので、すごく助かっていました。

塚元さん：私は機械システム工学専攻ですが、研究していたのは主に生産システム。どういう順番でプログラミングしたら効率のいいかを追求する分野です。サークルは「聖書研究会」に入っていました。ひたすらバイブルを読み解くグループです（笑）。あとは、工学部棟のそばで仲間とずっとキャッチボール……かな。

学生：大体キャッチボールかバレーボールですよ。今も同じです（笑）。

塚元さん：そういえば北1の2階レストランも好きでした。ちょっと高めなんだけどおいしいから、ぜひ行きたい時に行っていました。懐かしいです。

学生：大学時代に経験しておくいいことを教えてください。

塚元さん：英語力を磨いておいて損はないで

す。もちろん、社会人になってから学ぶのも遅くないですけど。

日野さん：学生時代は長い休みがありますよね。だからこそできることを見つけてほしい。例えば海外を旅するとか。

落合さん：旅行はいいですね。アメリカでは好きな時期に休暇を取れたけど、日本はお盆やゴールデンウィークしかまとまった休みがないから。ぜひ今のうちに行っておくべき。

塚元さん：とにかく貴重な学生時代をしっかりと生きる！これが大事ですね。

落合さん：そうですね、今できることを一生懸命にやる。将来の目標が決まっているなら、その予習をしておくとお心かなと思います。

学生：ありがとうございました！



広報部 西名さんに「サタケ」を
案内していただきました！



「ミルスタ」の
詳しい情報は
こちらから！



訪問日、会社内を案内して下さったのは広報部の西名さん。初代社長が開発した動力式精米機の模型や、吟醸酒誕生を支えた精穀機などが並ぶ「歴史館」、世界の米・麦・トウモロコシのサンプルが見られる「ウエルカムホール」などを巡りながら、サタケの歩みと技術を分かりやすく説明していただきました。

また、1時間に約8tの精米が可能という新型精米プラント「MILSTA（ミルスタ）」も見学。幻想的な光と音楽、迫力ある映像美がコラボしたプレゼンショーを見せていただき、サタケの最先端技術を体感しました。



日本で最初の動力式精米機



経営本部 広報部 西名 隼久男さん

広島県内のコンビニの商品の多くに「サタケ」の機械が使われています。裏方だけどもみんなの暮らしを支えています！



取材を終えて

今回の地域企業への訪問は、広島の方に目を向ける貴重な機会となりました。現在、就職活動を行っており、実際に仕事をしている先輩方からのアドバイスは非常に参考になりました。学生時代の専攻が必ずしも仕事に直結するわけではありませんが、今の自分に出ることを全力で取り組むことが重要だと再認識できました。

尾崎 百合さん 先進理工系科学研究科1年

今回の見学を通して、サタケの有する高度な精米の技術力と品質へのこだわりを感じました。120余年の歴史を持つ精米の伝統と、次世代型精米プラント「MILSTA」をはじめとする、IoTを活用した革新的な技術が見事に融合しており、挑戦を続けるサタケの姿勢に感銘を受けました。

荒深 道哉さん 先進理工系科学研究科1年



その後の人生の礎ができた。
前進し続けたことで未来が開け、
体育会設立は挑戦の歴史。

1965年工学部経営工学科卒業

ヤマネホールディングス株式会社 取締役会長
広島大学体育会同窓会長、同大学同窓会副会長、同大学校友会副会長
山根 恒弘 (やまね つねひろ) さん

1942年広島市生まれ。修道高等学校から広島大学工学部経営工学科に入学。松下電工株式会社で5年間勤務した後、1970年に山根木材に入社。1985年に代表取締役社長に就任。木材加工の機械化などをいち早く採用し、住宅事業を推進する。2011年より取締役会長。広島大学長表彰(平成18年)、文部科学大臣表彰(平成23年)、黄綬褒章(平成18年)、旭日小綬章(平成26年)を受章。広島県バラスポーツ協会、広島県セーリング連盟の会長も務める。

地域木材を使った長く住み継がれる家づくりをビジョンに、住まいと暮らしに寄り添う事業展開で成長を続けるヤマネホールディングス。113年の歴史を持つ同社の取締役会長を務めるのが、広島大学体育会同窓会の設立に尽力した山根恒弘さんです。山根会長が学生時代に所属したヨット部の後輩たちが、今日に至るまでの貴重な話を伺いました。

広大ヨット部から始まった

理系への思いはそこまでなくて、工学部だけと文系要素も入った広大の「経営工学科」に進みました。東京の私大にも合格したんですが、受験会場がバラックみたいだった広大の方が性に合っていた。「少々なことでは負けそうにない」という気がしたんですよ。

大学設立と同時につくられたヨット部にも入りました。東京を捨てたけど、ローカルで広いところを目指そう。広いといえば海。海はヨットだ！この程度感覚です(笑)。ところが当時の監督が本気で「大学日本一を目指す」と言い出してね、ヨット未経験の寄せ集めなのに。でもこの監督との出会いから全てが始まりました。

インカレ誘致そして体育会設立

日本一になるために、数年のうちに広島でインカレを開催する。これが、監督が掲げた目標で、実際にインカレの誘致にも成功します。しかし部員を増やさなくちゃならないし、ヨット購入の資金もいる。そこで、広告を集めて部誌を作ったり、帆走技術を研究したり、強豪チームに練



習試合を申し込んだりと、戦略を立てました。私の働きぶりが目に留まったのか、監督から「広大全体にスポーツを普及させたい。全学体育会をつくってほしい」と言われたんです。

そこからは、準備委員長として尽力しました。無事1963年に体育会ができ、いろんな運動部が活動もでき、広大ヨット部も躍進！複数回の入賞を重ねて、1979年には悲願の総合優勝を成し遂げました。

進化したスポーツを普及させたい

ヨット部からスタートした挑戦は、ここまでじゃないんですよ。まず体育会OBたちで「体育会同窓会」を結成して、そこから卒業学部ごとにバラバラだった同窓会を一つにするべく、「同窓会連合大会」を開催。後に「広島大学同窓会」として一本化されました。



体育会発会式(昭和38年11月2日) 第2代学長 皇至道先生

そして今もスポーツに関わっています。17年くらい前、学生時代に知り合った方の縁でハンザヨットに出会い、共生社会実現のための「インクルーシブスポーツ」を知ったんです。「勝つ」が目的ではなく、障害の有無に関係なく「遊ぶ・楽しむ」から始めるスポーツです。新時代スポーツの普及を目指して、もうすぐ東広島をメイン会場に「インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2023」が開かれる予定です。

仮設村回りから住宅産業に進出

少しは家業のことも話しましょう。実家は材木屋ですと木に囲まれて育ちました。広大卒

業後は県外で就職したものの、何となく戻ってきたんですよ。当時は広島で新幹線が着工したばかり。そこで、現場近くで作業員が寝泊まりする仮設村に着目したんです。

大工も手配するから、仮設村建設に木材を使ってほしい。大工に心当たりなんてなかったけど(笑)、そう宣伝して回りました。これが住宅産業に進出したきっかけ。体育会卒業生が、当社に入社して新しい会社作りをしました。以降はプレカット技術や集成材などを家づくりに取り入れて、会社を成長させました。今は技術も木の精度もずいぶん良くなっています。でもまだまだ進化は必要だし、「木の味わい」暮らしに生かす進化も遂げていくべきです。自然の木は鉄やアルミニウムとは違うんだから。



変化を恐れずに前進してほしい

社会の移り変わりには「はやり」が伴います。住宅業界でもそれは同じ。常に流行を捕まえて提供していくべきです。当社でいえば、家具のショールーム「DEJIMASTOCK」オープンがその一例。前進を怠らず時代に合うものを提案していけば、受け入れられますよ。振り返ると、体育会設立は本当に挑戦だったけど、人との縁を大事に進み続けたことで道が開けていった。学生のみならず変化を恐れずに、一歩踏み出してください。



DEJIMASTOCK

■ヤマネホールディングス株式会社

1910年に木材店として創業。土木用材の提供時代を経て、建設・建築事業に移行。プレカット工場、一級建築士事務所、不動産部などを新設し注文住宅メーカーとして成長。2014年からヤマネホールディングスを持株会社としたグループ体制を敷き、介護事業、家具販売事業などにも進出している。



取材を終えて

今回のお話で山根会長は「長く続くものをつくる」ことを大切にしておられるように感じました。その考えは、今後も広島大学で長く続くであろう体育会の創立と、ヤマネホールディングスが大切にされている「物語がつづく暮らし」にも表れているように思います。私も多くの方と長く良好な関係を築きたいとあらためて思いました。

平田 亮さん 工学部4年

広島大学体育会ヨット部OBの山根会長にお話を聞かせていただき、印象に残ったのは、山根会長が学生だった時にに行ったことです。当時の広大ヨット部も今のヨット部と同じように経済的な課題があり、それを解決するために体育会を設立するよう動いたことを聞き、山根会長の行動力に驚きました。自分も部をより良くするためにもっとアクションを起こさなければならないと思いました。

河内 詠斗さん 理学部3年

山根会長のヨット部に入部してから体育会や同窓会創立、今の障害者スポーツの普及に至るまでのお話を聞いて、とても積極的に行動的な方であると感じました。前に進むことで、どんどん新しいことが見えてきて世界が開けてくると仰っていたことが印象的です。貴重な機会をありがとうございました。

玉川 生さん 教育学部3年





in
東千田町
周辺

広島大学生「地域を巡る」



広島大学生による「地域を巡る」シリーズ第5弾。今回訪れたのは、広島大学の本部キャンパスがあった広島市の東千田町。2023年春には法学部が拠点を戻し、今後の街の活性化に期待が高まっています。今回はかつて学生でにぎわった千田通りの店や、広大ゆかりの場所などを散策し、広大の先輩方がトップマネジメントを担う、千田町周辺の2つの企業も訪問しました。



開学当時の東千田キャンパス (昭和24年)



移転前の東千田キャンパス



法学部と大学院人間社会科学部研究科 人文社会科学専攻 法学・政治学プログラムが、今春から授業を開始!

キャンパス跡地から昔懐かしい商店街へ

広電「日赤病院前(旧広島大学前)」電停すぐそば、広大の旧正門から散策スタートです。門からまっすぐに伸びる並木道「森戸道路」を進むと、本部キャンパス跡地を活用した「東千田公園」が広がります。この敷地に残るのが「旧理学部1号館」。新緑の中にたたずむ被爆建物には、広島を背負ってきた重みが漂います。一行は公園を抜けて鷹野橋商店街へ。かつて東千田で学んだ人たちがすると、商店街は様変わりしていることでしょう。でも交差点付近の建物や、モーニングサービス発祥の喫茶店といわれる「ルーエぶらじる」など、変わらぬ風景も残っています。さらに学生チームは南へ移動し、献血や輸血について学べる「広島県赤十字血液センター」や、ガラス屋根から光が注ぐエントランスホールが印象的な「広島県情報プラザ」へ向かいます。この一帯に、女子学生用の山中寮、男子学生用の青雲寮、工学部がありました。広島県情報プラザに入る「県立図書館」は、本の展示やレイアウトに工夫がいっぱい。つつい長居をしにくりますが、次の目的地「広島市健康づくりセンター」へ移動。工学部校門だった入り口付近には、工学部創立75周年の時に建てられた記念碑がありました。



鷹野橋商店街 | 1946年創業の老舗喫茶店「ルーエぶらじる」 | 血液について学べる体験型スペース「赤十字プラザ」を見学 | 「広島県情報プラザ」エントランス。ガラスの壁や屋根から注ぐ光が開放感を演出 | 工学部跡地の記念碑。台座は当時の正門付近の石垣(被爆石)



新規事業立ち上げの苦労が現在の糧に

午後からは、電気通信設備工事に柱に、ITソリューション事業や土木事業などを展開する株式会社ソルコムを訪問。お会いしたのは、工学部で学んだ大橋大樹社長です。卒業後、NTTに入社した大橋社長は、新規事業の立ち上げに挑戦。設立したグループ会社で、失敗を経験しつつも携帯電話向けの電子書籍配信サイト(現コミックシーモア)の運営を軌道に乗せました。5年目まで赤字続きだったという苦労話、ネット広告の反響が転機となった話などに学生たちは興味津々。「学生時代の経験で役立ったことは?」という質問には、「上下関係が厳しかった陸上部で身に付いた、あいさつや礼儀は会社で好かれましたよ。やたら元氣な若手だったんでしょ」と懐かしむように話してくださいました。



工学部出身です!
(1981年入学)

株式会社ソルコム 代表取締役社長 大橋 大樹さん

地域密着の仕事を通して広島の人に喜びを



政経学部出身です!
(1965年入学)

広島電鉄株式会社 代表取締役社長 椋田 昌夫さん

続いて「広電」の愛称でおなじみの広島電鉄株式会社へ。本社ビル裏手の車庫で被爆電車などを見学した後、政経学部の卒業生、椋田昌夫社長にお会いしました。「地元に残ってほしい」という母の涙をきっかけに、広電に入社したという椋田社長。掃除を率先して行う新人時代を経て、次第にリーダーシップを発揮。さまざまな社内改革に着手し、地域への新しいサービスも推進してきました。「やりたいことはやらないと我慢できないタイプ。だから、社員にもどんどんアイデアを出して実践するよう促しています」そんな社長の現在の夢は、若者も高齢者も集える新しい街づくりを進めて、千田町周辺ににぎわいを復活させること。「やりたいことがあるうちは青春。若い人には負けませんよ」という言葉に、学生たちは勇気をもらいました。



今も残る学生街のあの店この店

●北京亭

1962(昭和37)年オープンの中華料理店。看板メニューの天津飯や中華丼、定食で、胃袋を満たした広大生は少なくありません。良心価格がうれしい町中華は食べ応え十分。「両親から受け継いだ味とボリュームを守っていきたくて」と2代目店長の岩崎竜太さん。



●山陽スポーツ店

スポーツ用品専門店として、広島大学開学前の1947(昭和22)年にオープン。3代目社長の小野本渉さんは、「店舗すぐ前が大学のグラウンドだったせいか、ここが学生のたまり場になっていたようです」と昔話をしてくださいました。往時を懐かしんで来店する卒業生も多いそうです。



●大学堂書店

ドイツ書籍の収集家だった初代店主が、1927(昭和2)年に創業。「学生や先生方の御用達だったこの辺りの古本屋も、今はうちだけに貴重な江戸時代の和本や珍しい豆本など、約2万冊の古書がぎっしり並びます。」



取材を振り返って

社長のお話を聞くという貴重な体験をさせていただきました。印象的だったのは、椋田社長が、広島の人々が「広島を知らないことがもったいない」と話されていたことです。市民と協力して戦後を乗り越えた地域一体型の姿は、今の広島にとって必要だと感じました。石井 美羽さん 総合科学部2年

現役の社長のお話を聞けるとてもいい機会になりました。成功までの道のりを詳しくお話してくださいました。その中でも特に失敗すること、疑ってかかることが重要であり、行動することの大切さを知ることができました。畑 朋宏さん 工学部3年

広島大学を卒業されたOBのお二方、そして千田町の地域の方々の話を伺うことができ、とても貴重な経験でした。皆さまさまざまな思いをもたれつつ、今できること、すべきことに向き合い行動されるお姿に感銘を受けました。山内 佳那子さん 教育学部4年

椋田社長が仰っていた、夢を持つことの大切さが深く印象に残っております。今まで訪れたことがなかった千田町で、長らく営まれているお店は、昔の広大生との交流について伺い、広島大学、そして広島をさらに感じる事ができました。椋山 理玖さん 先進理工系科学研究科1年

千田町を歩いていると懐かしさを感じる場所が多くあり、もっと町の魅力を知りたいと感じました。また、法学部の移転により大学だけでなく、周辺地域も一緒に活性化してほしいと思いました。久保 菜々美さん 法学部4年



東千田キャンパス
法学部が東千田キャンパスへ移転!
「SENDA LAB」もオープン!

2023年4月、法学部昼間コースと大学院人間社会科学部政治学プログラムを、東広島キャンパスから東千田キャンパスへ移転し、授業を開始しました。

移転により、法曹養成プログラムの修学環境強化、法学部・法科大学院間や実務・大学間の連携した教育が進展することが期待され、「法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点」を目指します。

また、移転に合わせて法学部新棟(総合校舎L棟)を建設しました。5階の地域連携フロアには、リカレント教育、生涯学習および防災・減災の拠点として「SENDA LAB」を設置。多目的スペース、会議室、ワークポッド等があり、学生・留学生と企業・行政との交流の場として学内外の方にご利用いただけます。



多目的スペース(フリースペース)

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/sendalab>

広島大学校友会
2023ひろしまフラワーフェスティバルに
校友会ブースが出展しました!

6月10日(土)・11日(日)に開催された「2023ひろしまフラワーフェスティバル」に、広島大学校友会ブース「あさがおひろば」を出展しました。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、実に4年ぶりの出展となりましたが、校友会学生チームが中心となって奮闘し、ご来場の皆さまをおもてなしました。

「先輩見つけ隊」で撮影させていただきました広大卒業生の写真は、今年のホームカミングデーに展示しますので、ぜひお越しください。



今号は特別版
親子3世代
です!

広島県在住
佐々木家

親子3世代広大出身者を探せ!

おじいちゃん・おばあちゃんからお孫さんまで、親子3世代で広島大学に在籍・卒業(修了)した方々をご紹介します。

わが家の広大4世代をご紹介します。1代目は私の父・佐々木浄(1938年広島高等工業高校-今の広島大学工学部応用化学科卒業)、2代目は私・佐々木宏(1966年卒業)、3代目は娘婿・島田賢也(本学放射光科学研究センター勤務)、4代目は孫・島田真帆(教育学部・第五類心理学系コース1年)です。

1917年生まれの父ですが、在学中は授業や実験に没頭する傍ら、野球やボートなどにもチャレンジし、青春を謳歌。卒業後は陸軍航空技術幹部候補生に採用され、所沢の陸軍航空整備学校に入校。立川の航空技術研究所で航空燃料の製造研究に従事しました。私は広島大学附属小学校、中学校、高等学校を卒業後、自ら希望して父と全く同じ学部に進学。父は大変喜んでくれました。在学中はサッカー部で戦績を残し全国大会に出場。孫は今年の4月に念願の学部に入學しています。素晴らしい先生方にお導きいただき、日々感謝の気持ちと共に楽しく有意義な大学生活を送っています。そしてわが家4世代共通の思いは「広大最高!!!」です。

親子3世代情報募集中! 自薦・他薦は問いません。お待ちしております!
連絡先: 広島大学校友会事務局 E-mail: soumu-koyu@office.hiroshima-u.ac.jp

私・宏(20歳)/サッカー全国大会
出場時の写真(一番右)



父・浄/大学を卒業して一年目、陸軍航空技術幹部候補生に採用された頃(昭和14年頃)



Network
広大ネットワーク

「下見・鏡山地区バス
交通結節点」が完成!

東広島
キャンパス
中央口に

2023年3月18日(土)、東広島キャンパスの中央口に「下見・鏡山地区バス交通結節点」が完成しました。このバス交通結節点は、建設にあたり、大学院先進理工系科学研究科の中田貴宏教授および建築学プログラムの大学院生(当時)が、デザイン等の協力を行いました。待合室は、「コノハテラス」と名付けられ、空調設備やトイレも整っています。バスの利便性向上に留まらず、タクシーへの乗り継ぎや、今後普及が見込まれるマイクロモビリティとの接続など、大学周辺の交通利便性向上が期待されます。

広島大学にお越しの際はぜひお立ち寄りください。



下見・鏡山地区バス交通結節点(広島大学中央口) オープニングセレモニー

東京広大会
広島大学新卒者を歓迎!

2023年7月14日(金)、東京都のLad's de Wine 新橋店で、この春関東地区に就職した広島大学卒業生の歓迎会が開催されました。

一般社団法人グローバルけん玉ネットワーク代表理事の窪田保さんをゲストに迎え、けん玉チャレンジタイムでは全員でけん玉の技にチャレンジし、一気に場が盛り上がりました。

コロナ禍で、数年ぶりの開催となりましたが、20名以上の卒業生が参加し、懇親を深めました。東京広大会の最新のイベント等は広島大学関東通信で配信しておりますので、ご登録ください。



<https://www.hiroshima-u.ac.jp/tokyo/kantoureport>



広島大学広楓会(政経学部・法学部・経済学部・
大学院社会科学部 同窓会)
懇談会で卒業生と在学生在が交流!

2023年7月6日(木)に、広楓会主催の懇談会が開催され、広島近県に就職した卒業生から、どのような就職活動をしたか、仕事や会社を選んだ理由、実際に仕事に就いてからの感想などをお話いただきました。懇談会は、東広島キャンパスと東千田キャンパスをオンラインでつなぎ、法学部、経済学部約290名の学生達が、先輩方のお話に興味を持って耳を傾けました。



広島大学・千田塾関東支部
懇親会で同窓生の絆を育む!

2023年2月8日(水)、新宿プリンスホテルにて千田塾関東支部の懇親会が開催されました。50名以上の卒業生が参加し、卒業年次や学部、職種を越えて交流を深めました。

コロナ禍を経て、今後は定期的に有志者で懇親会を行い、ネットワークづくり、情報交換等々していく予定です。千田塾をきっかけに、ぜひ同窓生のつながりを深めてください。



<https://sendajuku.net/>

読者プレゼント

読者の皆さまからのご意見、ご要望、情報提供をお待ちしております。アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で合計15名様にプレゼント! 厳正な抽選の上、商品の発送をもって当選の発表とさせていただきます。

応募締め切り: 11月30日(木)

アンケートはこちらから→



④ 株式会社サタケ

マジックライス詰め合わせ
4種類(白米、五目ご飯、わかめご飯、
青菜ご飯)各1個ずつ。

6名様



⑤ 広島電鉄株式会社

オリジナルグッズセット
(エコバッグ、創業110周年記念クリアファイル、
ポチ袋、メモパッド、ボールペン)

4名様

※いずれも電車にまつわるデザインのオリジナルグッズです。



⑥ 広島大学校友会

オリジナルステンレス
ミニボトル
(130ml)

5名様



広島大学校友会決算報告

●2022年度収支状況
収入/38,301,125円 支出/32,915,538円
※2022年度末残高 69,374,659円

●入会状況(2023年5月1日現在)
個人会員/29,442名
(在学生8,233名、卒業生19,697名、教職員1,512名(離職者含む))

●団体会員/101団体
(同窓会24団体、後援会10団体、登録団体67団体)

●校友会WEBサービス登録者数(2023年7月1日現在)
7,678名



支出の内訳

